

群馬県表具内装組合連合会

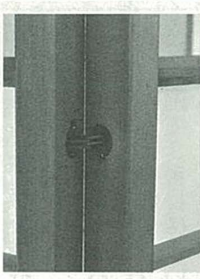
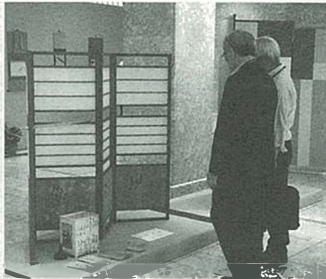
心と暮らしを彩る技

第46回ぐんま表装展

群馬県連主催「第46回ぐんま表装展」が、6月14日（金）～16日（日）の3日間、群馬会館1階広間で開催した。

共催に群馬県表具内装技能士会、後援には前橋市・上毛新聞・群馬職業能力開発協会・群馬技能士会連合会・前橋商工会議所・群馬テレビ・エフエム群馬・読売新聞前橋支局・まえばしCITYエフエム。また賛助出品に、(株)サンゲツ・リリカラ(株)・ルノン(株)・東京石原商店・ペーパーギヤラー紙遊が商品紹介をした。

3日間の来場者数は400人強であったが、からくり屏風の実演には、



天然木シートを衝立に張込んだ作品と斬新な丁番の組合せが注目された。

大勢の方が挑戦をして、ものづくりの楽しさを体感してもらった。

会場が群馬県庁の前という事もあり、一般来場者の流れが途切れる状況もあり、「来年は以前のように群馬県庁に戻れるように努力する」と、倉島敏雄前会長は語った。

会場では、熱心なファンが細かな所に興味を示しながら、会員に訊ねる光景も見られた。

展示された作品は、どれも見ごたえのある力作ばかりで、会員の技術の高さが窺われた。

来場者が記入したアンケート集計を分析し、次の開催に向けて更なる充実を目指す、実行委員の会員が話した。